

市政ぎふ 未来

市議会 Report

No.5

新しい市議会の新しい会派。
市民の皆さまの声をぎふの
未来のために市の行財政に
反映させてまいります。

発行日：2012年7月20日

発行者：市政ぎふ 未来

〒500-8701 岐阜市今沢町18
岐阜市議会 第6議員控室
TEL058-265-4141 内3383-3384

6月定例 市議会

補正予算など22議案を可決

原子力発電所再稼働、慎重な対応を求める意見書も

6月7日より25日まで、平成24年第3回岐阜市議会定例会が開催され、一般会計補正予算案や条例改正案など16議案、諮問2件、意見書4議案、請願3件の審議を行いました。

6月定例会で可決（答申）した事

予算 2議案

- 一般会計補正予算 3億8,744万円余 総務費、衛生費、土木費、消防費、教育費など
- 下水道事業会計補正予算 △2億6,380万円

条例 9議案

- 休日急病診療所条例の廃止、景観条例の一部改正など

その他 5議案、諮問2件

- 工事請負契約（予定価格1億5,000万円以上のもの）、物品購入契約（同3,000万円以上のもの）など

意見書 4議案

- 原子力発電所再稼働に関して国の慎重な対応を求める意見書など

*請願3件は撤回または不採択となりました。詳細は広報ぎふ7月15日号をご覧下さい。

議会質問

- ・今議会では、会派所属議員全員が質問に登壇しました
- ・岐阜市議会ホームページでは、全ての本会議の模様を録画中継でご覧いただけます



代表質問 6月15日
石井浩二議員

Q1. 新市庁舎建設について

【A. 市長】

- ・老朽化が進行、手狭、バリアフリー化の対応不十分、市民の皆様にとって使い勝手が良くない、人体に悪いアスベストの使用、地震などにより被災した場合に災害対策本部としての使用が不可能になったり業務実施にも支障を来す可能性がある等の理由で、新庁舎は必要であると考えている。

・「市民活動・交流機能」「行政機能」「まちの活力を生み出していく機能」「協働社会の推進機能」の4つの基本構想を掲げ、あらゆる側面から検討し、市民の皆様の御理解を図りながら取り組んでいきたい。

Q2. 教員の資質向上について

【A. 教育長】

- ・一人一人に目を向け、その子の才能をどこまでも伸ばそうとする子供への愛情を持つこと、ベテラン教師の高い技術の伝承と新しい発想の授業をすることが教員の資質として重要である。
- ・教師自身が学び続ける姿勢こそが大切であり、学び続ける姿勢は、教員の最も大切な資質である。

Q3. 岐阜市の契約事務について

【A. 理事兼行政部長】

- ・岐阜市における契約は、競争性・公平性・透明性及び経済性を確保し、地元業者の育成を図り、地域経済の発展と地域雇用の安定の実現を目指している。
- ・契約制度の内容について、契約事務研修を行い、職員へ周知徹底に努めている。
- ・仕様書の内容も様々な分野にわたり、特殊な専門知識を必要とする案件があるが、使用内容の質疑を受け具体的な使用内容を示すように努めている。

Q4. 市職員の職業意識について

【A. 理事兼行政部長】

- ・市民目線で仕事をし、市民のために最善で最高のサービスを提供することが、行政の究極の目的であると考えており、市民目線の不徹底や説明不足など不十分な点は改めていく。
- ・各職場窓口での「来庁者アンケート」では、昨年8月の調査結果で「満足」「やや満足」の回答が97.3%であり一定の評価を得ていると考えている。
- ・毎年、数名の若手職員を民間企業に研修派遣し、民間のノウハウや意識を学ばせ、それを広く職員に伝える庁内報告会を開催している。



一般質問 6月18日
信田朝次議員

Q1. 岐阜市休日急病診療所、歯科診療所の機能移転について

【A. 健康部長】

- ・昭和50年開設以来、休日の初期医療を担ってきた。建物老朽化などもあり市民病院に機能を移転(10月21日より)。

Q2. 救急車の出動状況と緊急医療情報カードについて

【A. 消防長】

- ・救急車の出動件数は10年間で1.4倍に。うち急病が約60%、交通事故が約13%。現場到着所要時間は約6分で全国平均より2分早い。
- ・緊急医療情報カードも、2年間で16件の活用事例もあり目的どおりの効果を上げている。

Q3. 市内バス停名称の見直しについて

【A. 企画部長】

- ・バス停の名称変更はバス事業者が国交大臣へ届けが必要。変更のための付帯費用もかかるのでダイヤ改正に合わせて実施している。
- ・コミバス同様、地域でバス停名称を総点検することも有効で、地域の皆様、バス事業者と連携し、バス利用促進に取り組んでいきたい。

Q4. 長良川うかいミュージアムのPRについて

【A. 商工観光部長】

- ・8月1日に開館記念式典を施行、全国にむけてアピール。内覧会の実施、マスコミや施行代理店などに事前PR、TV番組、のぼり設置、パンフレット配布、国体の場でもPRする。鵜飼オフシーズンも鵜飼の実演などで鵜飼文化を学ぶ場を提供し集客活動を行う。

Q5. 商店街振興組合等への指導について

【A. 商工観光部長】

- ・不祥事該当組合には行政指導を実施した。
- ・他の組合(28組合)にも定期的に検査を順次実施する。



一般質問 6月18日
松原和生議員

Q1. AEDの公共施設への設置について

【A. 健康部長・消防長・教育長】

- ・AED184台を市施設に設置し、市ホームページにAED設置マップを掲載するなど周知を図ってきた。また、消防本部ではAEDを含む講習を実施し、概ね市民の5人に1人となる85000人が受講した。施設管理者に維持管理の責任を再認識させるとともに、休日・夜間の使用については可能な対応方を検討する。耐用年数(6~7年)が過ぎるものは更新する。

Q2. 福祉部職員の家庭訪問と警察との連携について

【A. 福祉部長】

- ・市内で、十分な介護がなされない状況が懸念される家庭において、福祉部職員が訪問を拒否され(※新聞によると、4月に警察にも相談したが「事件性が確認できないので踏み込めない」と言われたとのこと)、6月に他の事件に関係して保護のため訪問したところ、死後2~3週間経過した遺体を発見した。まずもってご冥福を祈る。今後は、一層の努力を行うとともに警察との連携を強化したい。

Q3. 立体横断施設の今後のあり方について

【A. 基盤整備部長】

- ・地下道と歩道橋について、交通量の変化やバリアフリーの観点から、必要性を検討する基礎資料とするため、設置のある自治会連合会・PTA・老人クラブや障がい者団体等にアンケート調査を行った。通学路では必要との声が多数。一方、高齢者のため横断歩道がいるとの声や、地下道が危険という意見も多かった。地元や、公安委員会等の関係機関と調整しながら、慎重に検討を進めたい。

Q4. 通学路等の安全確保対策について

【A. 教育長】

- ・京都府の痛ましい事故を受け、各学校は通学路の再点検を実施し、地域の方と協力して地域安全マップを作成しているところ。特に対策が必要な箇所については、道路管理者や警察と8月末までに合同調査を実施し、安全対策を進める。子どもの命は最優先。地下道・歩道橋については、交通事故の防止策として有効であり、通学路に使用するものに関しては今後も必要と考える。
- ※その他、航空自衛隊の騒音対策等に関する補助金について、行政部長に質問しました。



夏から秋へ 多彩なイベントが

- 7月28日(土) 全国選抜長良川中日花火大会
8月1日(水) 長良川うかいミュージアムオープン
8月4日(土) 全国花火大会
8月12日(日) 手力の火祭・夏(長良川公園)
8月31日(金) 長良川薪能
9月13日(土)~17日(月) ぎふ清流国体(夏・水泳)
9月29日(土)~10月9日(火) ぎふ清流国体(本大会)
10月6日(土)~7日(日) ぎふ信長まつり
10月13日(土)~15日(月) ぎふ清流大会
10月20日(土)~ 長良川おんぱく



長良川鵜飼は5月11日より10月15日まで

ぎふ未来 中央部①版



担当議員 松原 和生

副幹事長（当選4回） 47歳

〒500-8042 岐阜市末広町12番地9
TEL058-264-4853 FAX058-264-4800
E-mail info@matsubara-kazuo.jp

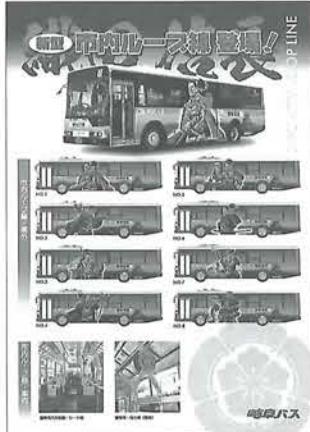
- ・厚生委員会委員
- ・総合交通対策特別委員会委員
- ・中央卸売市場開設運営協議会委員
- ・岐阜市青少年問題協議会委員
- ・ぎふ清流国体・ぎふ清流大会岐阜市実行委員会参与

地域の話題

●市内ループ線が「信長バス」に

7月16日より、岐阜バスの市内ループ線が、新造車両（8両）に入れ替わりました。バスの車体には岐阜市ゆかりの武将「織田信長」をデザインし、バス車内には戦国時代の武家屋敷をイメージした装飾を施しています。ぎふ清流国体・ぎふ清流大会を始め、来訪者や観光客に岐阜の魅力をPRしながら、市内ループ線を分かり易く示し、市民にも親しんで貰いたいとのことです。8両の「織田信長」は、それぞれ異なったデザインで描かれていて、歴史ファンの興味も引きそうです。

また、昨年、市内に導入（関東以外で初）された連節バスが、8月5日から10月28日の内、土日祝と岐阜大学の夏季休暇日の計60日、市内ループ線（一部路線変更）で交通社会実験として運行されます。利用状況や一般車への影響などの試行結果を踏まえ、警察や道路管理者と本格運行について協議される予定です。



●岐阜柳ヶ瀬お化け屋敷「恐怖の細道」～もう振り返れない～

柳ヶ瀬商店街に賑わいを取り戻そうと、市内の若手経営者（実行委員長は同級生の吉村輝昭君）らが中心となって7月13日から9月23日まで、柳ヶ瀬の空き店舗（旧豊富座）で期間限定のお化け屋敷を開催しています。テレビなどで活躍するオカルト作家・山口敏太郎氏をプロデューサーに迎え、昭和50年代に岐阜から広まったとされる「口裂け女」の都市伝説を活かしたお化け屋敷「恐怖の細道～もう振り返れない～」



ホームページのご案内

是非ご覧ください。

KAZUO MATSUBARA



MENU

- HOME
- プロフィール
- 活動日誌
- 私の思い
- まちづくり
- 議会での役割
- 本会議の質問
- 議会だより
- 所轄会派
- メール
- リンク
- 選挙結果
- 後援会



岐阜市議会議員

まつばら和生



県都岐阜市に魅力と活力を！
いつもお世話になり有り難うございます。
皆さんのご期待に応えるよう一層努力してまいります。
今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

岐阜市議会議員 松原和生のブログ



ブログを始めました。
http://blog.livedoor.jp/matsubara_kazuo



フェイスブックを始めました。
<http://www.facebook.com/matsubara.kazuo>

<http://www.matsubara-kazuo.jp>

松原和生ホームページに、たくさんのアクセスを頂戴し有り難うございます。この紙面で伝えきれない数多くの情報を掲載していますので、是非ご覧いただきたく存じます。
メールからのご意見等もお待ちしています。



う振り返れない～」をメインに、モンスター・カフェ&酒場なども開設されています。吉村実行委員長は「昭和をキーワードに、岐阜が誇れる柳ヶ瀬の素晴らしさを伝えたい」と話していて、私達の会派からは、石井議員が実行委員会に加わっています。この夏、岐阜こだわりのお化け屋敷に、ぜひお出かけください。詳しくは、<http://www.gifu-obake.com/>



●長良川うかいミュージアムが誕生

8月1日にオープンする、長良川うかいミュージアム（長良川鵜飼伝承館）の内覧会に出席しました。岐阜県を代表する伝統文化である鵜飼の魅力・特性を観光客・来訪者や市民に紹介する新たな文化・観光スポットとして期待され、鵜飼開催（毎年5月11日から10月15日）のオフシーズンにも、その魅力が体感出来るよう演出された空間にもなっています。入館料は500円。採算が難しいであろう部分について、観光産業への波及効果、文化遺産を伝承する必要経費と捉える範囲に温度差があり、議会で議論されてきた経緯もありますが、まずは完成した素晴らしい施設を、一人でも多くの皆さんに楽しんでいただきたいと思っています。

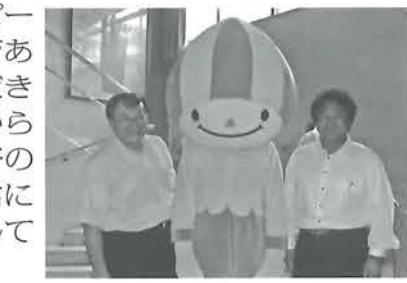


※開館時間（季節によって異なる）など詳しい案内は、

<http://ukaimuseum.jp/>

●「ぎふ清流国体」「ぎふ清流大会」はもうすぐです

いよいよ「ぎふ清流国体」が、9月29日～10月9日に開催されます。市内では総合開会式・閉会式（岐阜メモリアルセンター長良川競技場）を始め、陸上、水泳、テニス、ボクシング、体操、自転車、卓球、山岳（以上=正式競技）と高校野球（公開競技）が行われます。また、「ぎふ清流大会」（全国障害者スポーツ大会）は、10月13～15日で、市内では、開・閉会式、陸上、水泳、バスケットボールが開催されます。国内最大のスポーツの祭典は、トップアスリートの技やスピードを間近に感じる絶好の機会であり、ぜひ観戦にお出かけいただきたいと思います。また、全国からの来訪者に岐阜市をPRする絶好の機会であり、岐阜市の魅力発信に向けた取り組みも官民で準備しているところです。



編集後記

7月24日から26日まで、市政ぎふ未来の3人で行政視察の出張に出かけます。

視察地は、福島県双葉郡広野町と宮城県気仙沼市。東日本大震災の被災地の両市町には、岐阜市から職員が派遣されています。現地の担当部局から「被災状況と復興計画」について説明を受ける他、広野町では「放射線物質除染実施計画」について、気仙沼市では「震災がれきの処理」についても話を伺い（議会事務局を通して調査項目として各依頼済み）、岐阜市派遣職員との意見交換の時間もとる予定です。地域の安全・安心は、議員の取り組む最優先課題の1つです。防災・減災対策について知恵を絞る上での参考にしたいと思っています。

震災直後の選挙における再選、そして新会派結成から1年が経過しました。地方都市を取り巻く状況が厳しい中、皆さんのご期待に応えるべく決意を新たにしています。今後ともご指導のほど宜しくお願い致します。時節柄、お体ご自愛のほどお祈り申し上げます。（松）